

令和元年度決算 特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額
国民健康保険	127億1,159万円	124億5,018万円	0万円	2億6,141万円
介護保険	93億3,775万円	90億615万円	0万円	3億3,160万円
後期高齢者医療	34億759万円	33億5,245万円	0万円	5,514万円
祖父江霊園事業	1,040万円	1,040万円	0万円	0万円
稲沢西土地区画整理事業	4億8,798万円	2億5,216万円	6,714万円	1億6,868万円

※祖父江霊園事業特別会計については、令和2年度から一般会計に移管

令和元年度決算 企業会計

会計名	収入決算額	支出決算額	資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。
病院事業	収益的 68億7,821万円	73億1,309万円	【用語解説】 収益的収支…企業の経営活動に伴って発生する収益とそれに対応する費用。収益としては水道料金や診療収入が、費用としては職員給与や建物の減価償却費などが計上される
	資本的 5億8,462万円	7億2,937万円	
水道事業	収益的 28億4,310万円	21億9,646万円	資本的収支…企業の将来活動に備えて行う建設改良と、企業債の償還金支出とその財源となる収入
	資本的 7億6,950万円	23億9,682万円	
公共下水道事業	収益的 18億8,366万円	17億9,525万円	
	資本的 20億8,918万円	28億4,275万円	
集落排水事業	収益的 2億7,437万円	3億4,342万円	
	資本的 7,616万円	7,616万円	

病院事業 業務量

患者数(入院)	67,695人 (1日当たり185.0人)
患者数(外来)	137,652人 (1日当たり566.5人)
計	205,347人
外来診療日数	243日
許可病床数	320床
稼働病床数	(4月～9月)274床 (10月～3月)235床

※1日当たりの患者数(外来)は、患者数(外来)を外来診療日数で割った数

水道事業 業務量

年度末給水人口	136,414人
年度末給水柱数	58,020柱
配水量	15,248,823m <sup>3</sup> (1日当たり41,663m <sup>3</sup> )
給水量	14,115,144m <sup>3</sup> (1日当たり38,566m <sup>3</sup> )
有収率	92.6%
供給単価	165.27円
給水原価	132.12円

公共下水道事業 業務量

排水処理区域内人口	61,235人
総排水量	5,234,259m <sup>3</sup>
1日平均排水量	14,301m <sup>3</sup>

集落排水事業 業務量

排水処理区域内人口	8,083人
総排水量	757,307m <sup>3</sup>
1日平均排水量	2,069m <sup>3</sup>

一般会計の決算額(491億811万円)を年収500万円の家庭の収入と支出に例えてみると…

家庭の収入に例えた項目(実際の歳入決算内訳)	収入に例えた額(歳入決算額)	割合
給料などの基本的な収入(市税、地方譲与税、交付金など)	258.4万円 (253億8,242万円)	51.7%
親などからの援助(地方交付税、国・県支出金など)	130.3万円 (127億9,473万円)	26.0%
パート・家賃収入など(分担金及び負担金、使用料など)	12.9万円 (12億6,331万円)	2.6%
預金の引き出し(繰入金)	6.9万円 (6億7,901万円)	1.4%
前年度の残金(繰越金)	28.3万円 (27億7,632万円)	5.6%
雑収入(諸収入など)	8.8万円 (8億6,532万円)	1.8%
金融機関からの借入れ(市債)	54.4万円 (53億4,700万円)	10.9%
合計	500万円 (491億811万円)	100%

家庭の支出に例えた項目(実際の歳出決算内訳)	支出に例えた額(歳出決算額)	割合
食費・日用品などの生活費(人件費、物件費)	145.3万円 (142億6,979万円)	29.1%
医療費・教育費など(扶助費)	106.1万円 (104億1,924万円)	21.2%
ローンの返済(公債費)	43.0万円 (42億2,478万円)	8.6%
家屋や家電品などの修理(維持補修費)	9.2万円 (9億368万円)	1.8%
友人などへの援助(補助費等や出資金、貸付金)	49.9万円 (49億22万円)	10.0%
預金(積立金、予備費)	9.9万円 (9億7,222万円)	2.0%
子どもへの仕送り(繰越金)	40.0万円 (39億3,131万円)	8.0%
家屋の増改築・車の購入など(投資的経費)	72.6万円 (71億2,562万円)	14.5%
翌年度へ繰り越し(歳入歳出差引)	24.0万円 (23億6,125万円)	4.8%
合計	500万円 (491億811万円)	100%

令和元年度決算 一般会計

歳入総額 491億811万円

市税	220億2,521万円 (44.8%)
<内訳>	
固定資産税	104億4,599万円
市民税	95億7,791万円
都市計画税	8億9,517万円
市たばこ税	8億1,388万円
軽自動車税	2億9,226万円

国庫支出金 57億1,890万円 (11.6%)

市債 53億4,700万円 (10.9%)

地方交付税 35億7,788万円 (7.3%)

県支出金 30億2,890万円 (6.2%)

繰越金 27億7,632万円 (5.7%)

地方消費税交付金 24億6,802万円 (5.0%)

その他 41億6,588万円 (8.5%)

歳出総額 467億4,686万円

民生費 183億7,973万円 (39.3%)  
(高齢者福祉・保育園・生活保護など)

総務費 56億626万円 (12.0%)  
(人事・企画・住民基本台帳・選挙など)

教育費 52億653万円 (11.1%)  
(小中学校・市民会館・図書館・美術館・生涯学習など)

土木費 49億8,729万円 (10.7%)  
(道路・橋りょう・河川・公園など)

衛生費 42億4,403万円 (9.1%)  
(住民健康診査・がん検診・ごみ処理など)

公債費 42億2,478万円 (9.0%)  
(市債(市の長期借入金)の元金・利子など)

その他 40億9,824万円 (8.8%)  
(消防費・農林業費・商工費・議会費・労働費)

歳入歳出差引額 23億6,125万円

翌年度へ繰り越すべき財源 1億1,936万円  
実質収支額 22億4,189万円

令和元年度の主な事業

民生費

- 中央子育て支援センター整備事業
- 第2子・第3子以降児の授業料・保育料無償化世帯を対象とした副食代無料化事業の実施
- 民間保育園の建て替えに対する補助の実施
- 保育士等就職支援貸付金制度の創設
- 手話言語に対する理解促進及び普及を図るための各種推進事業の実施
- 「障がい者サポートセンターこうのみや」への業務委託による相談支援体制の充実

総務費

- 新分庁舎(東庁舎)等整備事業
- り災証明書発行システムの導入
- ふるさと応援寄付ポータルサイトの活用
- クレジット・ペイジー収納システムの導入
- 平和支所地区・大里西市民センター地区での「おでかけタクシー」実証実験の実施

教育費

- 小学校空調設備(エアコン)整備事業
- 小学校外国語教育推進事業
- 中学校への部活動指導員の配置
- 全小中学校へ通知表作成支援システムの導入
- 祖父江中学校プール整備事業(設計)
- 平和中学校空調整備(エアコン)改修事業(設計)
- 明日花東分室整備事業(設計)

土木費

- 名鉄国府宮駅付近で検討している鉄道高架調査及び駅周辺の再整備に向けた基本計画案の策定
- 道路整備事業(生活道路の補修など)
- 街路整備事業(木全桜木線、木全池部線など)
- 雨水貯留施設設置事業(稲沢公園西側道路内)
- 西町さくら公園整備事業

衛生費

- 休日急病診療所の建て替えに対する補助の実施
- 風しん(第5期)定期予防接種の実施
- 環境センターの火災復旧に係る施設整備工事

消防費

- 消防団詰所(第6分団)の移転整備(用地取得)
- 土のうステーションの設置

農林業費

- (仮称)イチョウ見本園整備事業

商工費

- 子育て世帯などを対象としたプレミアム付商品券事業
- 市独自のいなっピー商品券事業に対する補助の実施
- 美濃路稲葉宿本陣跡ひろば整備事業

労働費

- 稲沢勤労青少年ホームの解体工事

財政公表

問合せ先 市役所財政課  
0587(32)1171

ID 1002400

皆さんが納めた税金などがどのように使われたか、「市の家計簿」をお知らせする財政公表。今回は、令和元年度の決算概要と令和2年度上半期の予算執行状況をお知らせします。  
※1万円未満は四捨五入しています。詳しい数字などは市のホームページや市役所行政情報コーナーで確認できます。